2. 大おしゃべりカフェの結果

【目的】

- これからの甲賀市のまちづくりの方向性を決める大切な計画の策定にあたり、幅 広い市民の皆さまのお声をお聞かせいただく"対話"の場として、1 1 月 28 日、 29 日に「甲賀の國づくり"おしゃべり"カフェ」を開催ました。
- 市では、その成果や皆さまのご提案を踏まえて、これからの甲賀市のまちづくりをリードする3つの取り組み(案)をまとめました。これらをたたき台として、みんなで一緒にどんなことができるのか話し合い、「甲賀のみらい」に提案していくために開催しました。

【日時・場所・参加者数】

日時:平成28年3月13日(日)10時00分から12時00分まで

場所:サントピア水口(共同福祉施設 教養文化室)

参加者数:36人

【プログラム概要】

○ はじめに各提案の説明を踏まえ、提案の実現性を高めるための意見交換グループ ワークで行いました。

取り組み提案の概要

- ① "甲賀流忍者" を "世界" に魅せよう!
- ▶ 東京オリンピックを視野に、世界に向けて"甲賀流忍者"を発信しよう!
- ▶「本物」を知る市民と、活動するファンをつくろう!
- ② 自治振興会をパワーアップ&ネットワークしよう!
- ➤イベント型から課題解決型へ。自治振興会のステージ・アップを考えよう!
- ▶市民の力を活かす!協働によるまちづくりを考えよう!
- ③ 地域で空き家を活かし、都市住民と交流しよう!
- ▶「空き家」をマイナスの財産から「プラス」の財産に変えよう!
- ▶都市からの移住者を呼び込もう!

オヤクソク

「ひとりひとり」「ひとつひとつ」の意見を大切に聴く。

途中でさえぎられたり、「否定」で受け止められると、安心して話をしにくくなりますよね?

自分の考えや経験に基づいて話す。

「あなたらしさ」「わたしらしさ」を持ち寄って、 話をするほうが話が盛り上がります。

要点をかいつまんで話す。

ひとり長話をしていると、あっというまに時間 が経ってしまって、「ほかの人の意見に耳を傾ける」という大切な時間が減ってしまいます。

出しあったアイデアをつなぐ。

三人寄れば……。話がゆたかになる、大切な視点です。



付せんに意見を書いて模造 紙に貼りながら、話し合っ ていきます。

- ★必ず備え付けのペンをつ
- ★横書きで、1枚の付せん には1つの内容を。
- ★「雖が」「何を」などが大事です。わかりやすい書き方で。

		_	_	_	-	_	-	_	-	_	_	_	_	_	-
MEI	MO											(e de la companya de l		
		-	-	-	-	-	-	-	_	-	-	-	-	-	٠
	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	,
		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	_	
		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
		-	-	_	-	-	_	-	-	-	-	-	-	-	
		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	-	-	-	-	-	-	_	-	-	-	-	-	-	-	
		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
		_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	-	-	

地域創生・甲賀市総合計画策定のための

甲賀の國づくり



オール甲賀で 「甲賀の未来」に 提案しよう

> 平成 28 年 3 月 13 日 10:00~12:00 於:サントピア水口



はじめに

甲貫市では、平成29年度から12年間のまちづくりの方針を定める「甲賀市総合計画」の策定 に取り組んでいます。

大切な計画の策定にあたり、幅広い市民の皆さまとの対話を重視しており、昨年11月にも、「甲質の國づくり"おしゃべり"カフェ」を実施し、たくさんのご意見をいただきました。

これらのご意見を「甲質 の國づくりプロジェクト」 として、本市のまちづくり の具体的な展開として位置 づけたところです。



今回は、前回いただいたご意見を " たたき台" として、さらに具体的な取り組みに発展させたい と考えています。

「身近な視点」からの「自由な発想」が大事で、 それが「甲賀の未来」への提案につながります。

お菓子を食べながら、気楽に"おしゃべり"を楽しみましょう。

グループ・ワーク♪

STEP1

たくさん出しあって! グループごとに整理して!

取り組み提案をよりよくするための アイデアを出しあってください!

こんないいものがある! こんな場所がある! こんなこと知ってる! いい知恵がある! いい知恵がししといた方がいい! ……などなど





STEP2

みんなの想いを集めて、いくつかの 「状態像」にとりまとめて!



取り組みによって、私たちが 手にすることができる「みらい」 のイメージを考えてください!

> こんなまちになっている! こんな満足が広がっている! 誰かがこんなふうに喜んでいる! 困っていたのが解消されている! ……などなど

> > STEP1、2をあわせて だいたい1時間くらいで!

STEP3

たぶん、お察しの通りです!

ワークの内容は、ナイショです。 テーブルマネージャーから

<時がくれば> お伝えします!





10分くちいて!

STEP4

The 発表!

持ち時間は 1グループ3分です!



本日のプログラムはこれでおしまいです。 おつかれさまでした!

【参加者の意見】

●空き家 A

土山には文化ホールがあります。音楽コンサート、色々 な文化教育の発展を願います。

若い人達の生活できる、働けること、工場を作ること。

全寮生の学校を建てるか、介護施設を増やす。

小学校、保育所の有効活用。福祉の村。

現在、移住者が地域になじめない

廃校になった地域の子供のいる家庭に一時貸す。

ひとり親のお子さんの集いの場。下校後、親が帰るまでの居場所に提供。見守りを兼ねて。

空き家を使って、一人で夕食する子どもたちが一緒に 食べる

空き家を憩いの場にする。例えば、料理を作って皆で 食べる。おしゃべり会。

空き家を民泊に。日野町の例:旅行会社と連携しての活用。

求人と空き家情報をセットにして提供

趣味の教室。地域の映画館。

工場等に就職する若者のシェアハウスにする。

農業する前にサル、イノシシ、シカの被害対策を。

空き家と共に農地も空いています。 食育畑として活用 したい。

仏壇のお守りサービス(地域等で)

5年間は、地域の役割、勉強期間(責任を負わせない) ルールブックの内容を地域でお茶しながら説明。

世代ごとのコミュニティ作りの勉強をする(している 状況を発信)

市内のどの地域にどれだけあるのか調査してみる

簡単な地域お助けマップの作成

野菜作りの指導

市民で空き家調査

使えるか?廃屋か?どの地域?

(若手) まず、コミュニティづくりから

●空き家 B

甲賀を愛する

畑に少し変わった物を植える

住んで下さるならお世話をしたい

一泊・体験の家がある(お試し)

「田舎はいいなぁ」と言われて、そのことを否定しない。 い

世代をとりもって積極的に区の活動をする

地域(若い世代)で情報を共有。(課題)

甲賀が好き。人間がよってアピール。

独居老人を早く仲間に迎えたい。(空き家利用で)友達と2人で何時も話していますが…。

こういう場に参加する

地域につながる

地域の行事に今まで以上に参加する

SNS で個人的に発信していく

でぼけしてばっかり

付き合いがわずわらしい

出不足をやめよう

組長は忙しい

寺・神社、大変。

よそ者意識を捨てる

地域のルールを改革する

こうゆうことばっかりじゃダメ

空き家がぽつり、ぽつりあります。自分の思いはありますが、しかし村が変わるのが…。長老たちの思い

病院、買い物。移住条件

若い人の仕事があるか

防犯の課題を感じる

甲賀を気に入って頂いても、田舎は日曜のたびに行事が多い。

憧れだけじゃ、ダメですよ。

防犯の面で心配

もし、移住されても「お世話係」を地区で作り、見守ってあげる。「魅力があることを」

実家が空き家になり、売るのにやっきになっている

草刈が大変

農地に対するルールを明確化する必要がある

地域のお世話係

移住よりもUターンをターゲット

市が区長会でこの話をして意見を聞く

甲賀市の魅力を外にうまくアピールできていない

市の積極的関与(特区?)、市が買って販売?

甲賀市の特徴でもあるが…。都市型空き家、田舎型空き家で手法が異なる。

移住(住居)としての他、カフェや店としても使える仕組み。

空き家をいきいきサロンにしよう

子ども夏休み体験に使う

田舎体験(中学生交流)の家庭でよって盛り上げよう

赤ちゃんの寄れる場所

朝市とか、手作り市場などに使う

若い人のセカンドハウス(管理は地元でチームを組みお世話する)

焼き物など特色を生かた移住

●忍者 A

普段は半農。いざという時は情報収集。

甲賀忍者とは?・歴史・エピソード探し

薬作りの名人

現代でも十分語れるキーワードと存在感を放っている 埋もれたままにするのはもったいない存在。忍んでる 場合ではない。観光に来て、どんどん触れてほしい。

甲賀忍者はほんもの。世を生きる術に欠かせないもの。

忍びの術は生きる術

史実研究、資料、必要。空想キャッチーさ。

莩

地元の土産

商品アイディアコンテスト(角砂糖まきびし)

手裏剣型のおせんべい!モチーフにしやすい

イメージキャラクター

甲賀忍法帖、桜花忍法帖

山田風太郎&(VS)司馬遼太郎。文学好きの(ファン) も呼びこめる可能性が!

昔からのコスチュームに今風の装飾をプラスさせてみる。遊びに来た人たちと記念写真を撮って思い出作りに!

"忍者"は一言では語れない。奥が深い!。歴史についての語り部がいれば…。

忍者のコスプレ体験(赤ちゃんからでもできるような)。 孫命の祖父母が写真撮影。 三世代で遊びに来てもらえる。

野洲川渡り

忍者行進

忍者競技イベント。赤ちゃんハイハイ選手権。年齢別50m 走。忍者衣装で話題 TV.

忍者カレンダー

忍者列車

田畑に忍者描写。田んぼアート

トイレマークに忍者マーク

忍者信号

忍者屋敷の活用

足を運びたくなるような建物。空き家、忍者屋敷にリフォーム。

甲賀流忍者のシンボルを作る。伊賀なら城、屋敷。

体験。歴史的ルート。

忍者追跡。SNS 活用

忍びの里大戦(ネット)

●忍者 B

「忍者のまち」甲賀という名前は、広がるかもしれない。 市民の意識醸成が問題

甲賀流忍者の商品がいくつか出来ている。「各町で1つ位」

忍者が市民により身近な存在になる"甲賀市"="忍者"のイメージが定着する

今とあんまり変わっていない。市民に変わってもらう。 市民が忍者、そして自分達の地域について意識するようになる 他の忍者と"甲賀流"とのイメージの差別化

甲賀といえば忍者の町?甲賀流忍者、今よりイメージアップしている。

「あいコム」の放送が多くなっている

忍者姿の出没、各地で見られる

甲賀市の方針が『いつから「忍者」になったの?」って質問が出るようになる

忍者の子孫をつくる

市の小学校に"忍者についての講座"(実習を含む) の導入

市民対象、忍者講座。甲賀忍者学の開催。

忍者の観光パンフレットを作る。特化。

役所、駅、公共の施設に"忍者パンフレット"の敷設。 アニメ絵を用いた。

公報に"忍者について、最初の一歩"を掲載

山城と忍者の関係

ラッピング電車

忍者バス (ラッピング or ネーミングだけでも可) 運行する。忍者ゆかりコース (先月からスタート)

トリックアート各駅に

TV コマーシャル(費用対効果?)

「あいコムこうか」を使って忍者番組を放送する

市の HP に忍者についての多言語のサイトを設ける

統一モチーフ

統一ロゴ(商標)

甲賀流のモノ

市民が作務衣(NEW デザイン)を着て剣を背にしょって暮らす。

忍者の歴史的考証は限界がある(私見)。イメージの 拡大の方がよい(アニメ・動画・マンガ)

テーマパーク化(民間資本)。太秦映画村のサテライト

"忍者"の冠がついたイベント

フィクションも史実開明も並行して取り組む

拠点整備の方法性を示す(1年後)

忍術村の活用

市内全ての地域をまんべんなく忍者でうめつくす

市民に忍者衣装を無料配布

市内の歴史資産を忍者モチーフでつなげる

忍者⇔文化財。散歩ルートづくり

空き家施設(小学校、保育園)を一期間だけ(夏休み)、 忍者修行(研修)を開催する(市内向け)

忍者のネーミングを使用した農作物をつくる(忍者ネギ、忍者たまご)

忍者屋敷・忍者村の必要に点を線に、線を面に。景観 形成(市民)

くすり学習館に忍者コーナー。くすり=忍者

自らが忍者衣装を着る

とにかく語る。広く語る。反忍者の方と議論

忍者装束を身につける。壁に沿って走る。

忍者について知る、学習する。

忍者コスプレしコンテスト企画、実施する。

甲賀ってどこ?と聞かれたら「甲賀流忍者の町やで」と言える、紹介する。

忍者の話題を出すようにする。

忍者に関するイベントについて、忍者のコスプレでマ ラソン。

忍者の衣装を着てみる。(月1回程度)

忍者番組を作ってもらえるように働きかける

口コミ (まわりの人に話す)

日野町清田農業組合の会計をしています

草津市若竹町約250世帯の区組長、体育振興委員

甲南町葛木(無職)

自治振興会の成立の趣旨

●自治振興会

各種イベントの手伝い

里山を「キレイ」にする

町の明るさ(夜)

里山に子どもが「遊ぶ」まちづくり!

多目的広場の整備

仲間を広げる

区の会合に出席する

近所づきあい深める

古い習慣に縛られず、皆が住み良さを実感できる地域になる

ゆるやかな地域のつながりの中で、安心感が得られる。

集落の古いしきたりを変えようと言い続ける。

毎年、各自治区に1組以上の「人」が増える(楽しいまちづくり)

都会からの移住者が増えるまち

年よりやさしい地域に。買い物、医療。

必要とされることの喜び。生きがいとして。

ボランティアで支援(買い物、通院)

「これくらいならできるよ」ということの積み重ね

ボランティア活動

地域の人が「ありがたいなぁ」と思うことを少しずつ 始める

どんな意見もまずは聴く

振興会の認知マップが必要

町の中で若い人にアンケートして聞く

若いまちづくりのリーダー養成

古いしきたりがない

負担金が少ない

広報誌(自治振興会)

子どもの頃からまちづくりに関わるような取り組みが 必要

自治振興会、女性のための活動

自治振興は区ではできない事に取り組んでほしいです

現役世代の参加をどう促すか

自治振興会には若い人も女性も関わってほしいです。 若い人も中高年の方も自由に地域のことを語れる場を つくる

若い人の集う場作り。カフェ、コンサート

話し合いの場、適度な関わり合い。

草津市にも学区コミュニティあります。"まちづくり協議会"

活躍の場がある

甲南町希望ヶ丘本町振興会の役割が知りたい

区と自治振興会の違いは?

水口町、虫生野子供会役員

甲賀町檪野振興会に入っています

(会場の様子)

